文系第2問

座標平面上の3点

$$P(0, -\sqrt{2}), Q(0, \sqrt{2}), A(a, \sqrt{a^2 + 1}) \ (0 \le a \le 1)$$

を考える。

- (1) 2つの線分の長さの差 PA-AQ は a によらない定数であることを示し、その値を求めよ。
- (2) Q を端点とし A を通る半直線と放物線 $y = \frac{\sqrt{2}}{8}x^2$ との交点を B とする。点 B から直線 y = 2 へ下ろした垂線と直線 y = 2 との交点を C とする。このとき、線分の長さの和
 - PA + AB + BC

は a によらない定数であることを示し、その値を求めよ。

【完全平方式の根号を外す】

• x=2a+1のとき, $\sqrt{x^2-8a} + \sqrt{a^2+x}$ をaで表せ。(1) (その他多数のため省略)

※ その他、的中・類題多数につき省略

◆コメント◆

機械的に点の距離を計算するだけの問題なので、この問題のポイントはほぼ根号を外すところだけです。しかも本問では場合分けの必要もありません。